

特集

学び、気づき、元気になる 事例検討会を開こう

カンファレンスや勉強会として開かれる事例検討会。誰もが一度は参加したことがあるのではないのでしょうか。しかし場合によっては、時間をかけてもあまり成果を感じられなかったり、事例提供者や関係者が居心地の悪い思いをしたり、反省会や糾弾会のような雰囲気になったりすることさえあるといいます。果たして、そのような事例検討会を続けていけるのでしょうか？ 続けたとしても、明日の訪問に出る力は湧いてくるのでしょうか？

本特集は、事例研究に取り組まれている研究者の協力のもと、参加者が「またやりたい!」と思えるような、学びや気づき、元気につながる事例検討会の方法とポイントをご紹介します。その特徴は、事前準備なし・事後のまとめなし・所要時間は1時間! 皆で「しんどくない」事例検討会に取り組んでみませんか？

なぜ看護師は「事例」から学ぶのか？

◎山本則子

学び、気づき、元気になる! 事例検討会

①プロトコルとワークシート

②対話とファシリテーション

③実録!事例検討会のポイント解説

◎野口麻衣子

人材育成・組織づくりとしての事例検討会

◎岩本大希

※一部変更となることがあります。

編集後記

今号はいつもと異なる角度で人材確保・定着のヒントを探りました。複雑なものをあえてすっきりと語ってみせる落合さんに「おお」と感嘆。採用をめざし、チャレンジできそうなことが多そうです（……まず弊社・採用担当に読ませたい）。「マグネットステーション」では、最近単著を出された藤田さんにインタビュー。訪問看護を語る際の言葉遣いや表現が面白く、当日はついつい長居をしてしまいました。本誌記事と合わせ、藤田さんの著作もぜひお手にとっていただければ。…小池

本誌連載中の写真家幡野広志さんが、年末年始に緊急入院された経緯は75頁に。まんが家たむらあやこさんともども、医療を受け続ける当事者発信の欄は、現場で働く皆さまの目にどう映っていますか？ ぜひ感想を知りたいです。…青木

訪問看護と介護 第24巻 第2号（通巻272号） 2019年2月15日発行（毎月1回15日発行）

発行：株式会社医学書院 代表者：金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo*2019, Printed in Japan

1部定価：本体1,500円＋税 年間購読料（税抜、送料弊社負担、年間12冊）：12,600円（冊子版）／15,600円（冊子＋電子版／個人）／12,600円（電子版／個人）

販売部：☎03-3817-5659 社内案内：☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当：小池・栗原・青木・横田・南部

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango Facebook @houmonkangotokaigo

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動含む）で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本書の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。

複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

*「訪問看護と介護」は株式会社医学書院の登録商標です。